



「北海道の建築」の出版にあたり

会社創立 50 周年の節目として

当社は、北の大地に根ざした設計事務所として1956年5月に設立して以来、積雪寒冷という気候条件の中で、さまざまな経験を積み重ねてきました。「北海道の建築」は、50周年の節目を迎えるにあたり、これまで蓄積してきた経験的デザイン技法を整理できないかと考え、まとめたものです。

本書の役割

「北海道の建築」は、経験則を積み上げたものですが、積雪寒冷地の全ての場所においてそのまま適用できるものではありません。

実際にプロジェクトに取り組むときの参考として、このような問題があり解決にはこんな考え方があるという一つの事例を示すことが本書の役割です。

監修

出版にあたり、北海道大学大学院工学研究科の繪内正道教授に監修の労をとっていただきました。

「北海道の建築」の構成

「北海道の建築」は、第1章から第9章までの50項目に及ぶ技術紹介と、第10章の作品抄を中心に構成しています。各章のテーマはまちづくりから意匠、設備、構造計画まで多岐にわたり、積雪寒冷地で設計を進めていくにあたり直面する課題の解決の一助となるよう、心がけています。

※弊社のウェブサイトにて Web 版「北海道の建築」を掲載しております。

Chapter 1: Introduction to Hokkaido's climate and design challenges. Includes a map of Hokkaido and text explaining the unique weather conditions and their impact on architecture.

Chapter 2: Designing the relationship between site and building. Features diagrams and photos of buildings that harmonize with their natural surroundings.

Chapter 3: Designing the exterior. Contains detailed technical drawings and photos of various exterior treatments and materials.

Chapter 4: Designing roofs and waterproofing. Includes cross-section diagrams of roof structures and text on snow load and water resistance.

Chapter 5: Designing walls and openings. Features diagrams of window and door details and text on insulation and ventilation.

Chapter 6: Designing the indoor environment. Includes diagrams of heating and cooling systems and text on energy efficiency and air quality.

Table of contents listing chapters 1 through 10, with sub-sections and page numbers. Includes sections like '目次', 'はじめに', '総論', '第1章 北海道の冬をデザインする', etc.